

## 企画提案審査基準

項目	評価の視点	配点
<b>1 事業実施体制</b>		<b>40 点</b>
(1) 事業の実施体制	実施に当たり、事業趣旨を踏まえ十分な実効性、技術力等を有する体制を構築しているか。 現場責任者及び連絡体制が適切か。	10 点
(2) 保守期間の平常時及び緊急時の連絡体制	令和 14 年 12 月までの保守運営体制が明確に示され、安定した事業実施が見込まれるか。	10 点
(3) リスクマネジメント	想定されるリスク(事故や苦情等)に対する課題認識がなされ、その低減等に関する工夫・方策が適切に示されているか。	10 点
(4) 過去の実績	過去に類似業務の実績があり、業務に関する高いスキルが期待できるか。	10 点
<b>2 太陽光発電設備</b>		<b>40 点</b>
(1) 太陽光発電設備	太陽光発電設備は経済性、耐久性、耐風性及び十分な強度が確保されているか。 必要な性能を備えた機器が選定されているか。	10 点
(2) 発電量	発電量をどの程度想定(発電量の多さ)しているのか。 余力が出た場合の売電について適切な提案か。	10 点
(3) 設置工法の概要及び選定理由	施設の概要、施設の構造計算の結果及び防水状況を考慮し、適切な工法が選定されているか。	10 点
(4) 安全性への配慮	太陽光発電設備は構造上の安全を確保しているか。 施設の立地、工法及び性質を踏まえ、安全面に十分な配慮がされているか。	10 点
<b>3 提案内容・プレゼンテーション</b>		<b>40 点</b>
(1) エネルギーマネジメント	発電量と自家消費率が明確であり、余剰電力の取扱いについて適切な提案がなされているか。	10 点
(2) 提案内容の的確性	提出書類に不備がないか。 提案資料が正確であり、分かりやすいか。	10 点

(3) 実施スケジュールの妥当性	業務を期限内に確実に遂行できる工程であるか。 東京電力との調整について考慮しているか。	10 点
(4) プレゼンテーションでの取組意欲	プレゼンテーションにおける取組意欲の有無。 質問への対応等に関しての積極的な対応の有無。	10 点
<b>4 波及効果</b>		<b>40 点</b>
(1) 地球温暖化対策	本事業により想定される CO2 排出削減量の多さ(現施設の CO2 排出量は別紙 3 参照)	10 点
(2) 地域経済の活性化	地域経済への波及効果について具体的に示され、有効性が高いと考えられるか。	10 点
(3) 企業の社会的責任に係る企業実績	小田原市女性活躍推進優良企業認定制度、女性活躍推進法、次世代育成支援対策推進法、青少年の雇用の促進等に関する法律、障がい者雇用促進法ほかおだわら SDGs パートナーの登録企業等の企業の社会的責任などに係る実績があるか。	10 点
(4) 環境への配慮	事業実施に当たり、工法や資材運搬等の中に環境に配慮した取り組みがあるか。 環境マネジメントシステム認証 (ISO14001、エコアクション 21 等) の取得の有無。	10 点
<b>5 独自提案</b>		<b>20 点</b>
(1) 独自提案の内容	事業趣旨に係る的確な理解を前提に、事業実施に当たってより多くの発電量が確保できるような特筆すべき独自の提案が具体的に示され、実現性が高いと考えられるか。	10 点
(2) 公民連携提案の内容	事業趣旨に係る的確な理解を前提に、事業実施に当たって公民連携を生み出す特質すべき独自の提案が具体的に示され、実現性が高いと考えられるか。	10 点
<b>6 見積額</b>		<b>20 点</b>
見積額	上限額(44,406,000 円)からの削減額に応じて評価。 なお、屋上南側架台部分だけの提案の場合は 10 点を満点とし、上限額(16,300,000 円)からの削減額に応じて評価。	20 点 (10 点)
<b>合 計</b>		<b>200 点</b>